

部活動停止期間、何をしています？



352号

錦城高等学校新聞委員会
編集室 2021

みんなでつくる
錦城高校新聞

1・2年生計4クラスに
部活動停止期間の
放課後の過ごし方を
アンケートしました！

錦城生に現在の過ごし方を調査

1月8日(金)から続いている部活動停止期間。それによって空いた時間を錦城生はどのように使っているのだろうか。今号では平日の放課後の過ごし方を調査した。(1年生共同取材)

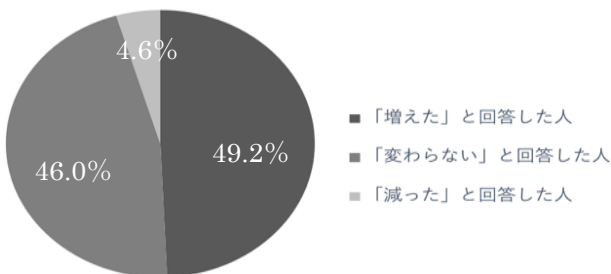
新しいことを始めた人も

1月7日(木)の緊急事態宣言の再発令に伴う部活動停止を受け、錦城生の生活に変化を受けて授業以外の勉強時間

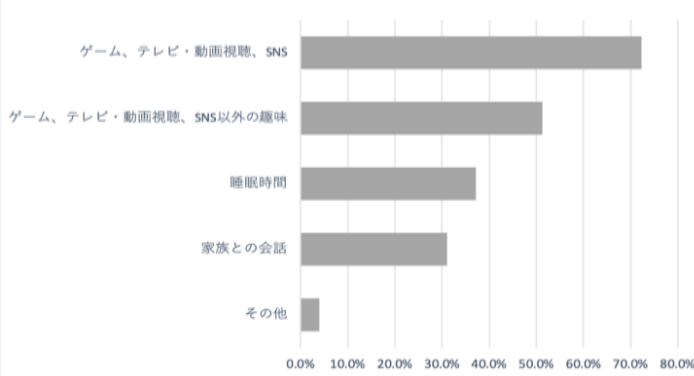
はあったのか。今回、1C、1I、2E、2Kの計149人にアンケートを実施した。

グラフIは「部活動停止を2年生は52.6%の生徒が「増えた」と回答した。

グラフI 部活停止期間中の勉強時間の変化



グラフII 勉強以外で増えたもの(※複数回答可)



1、2年各2クラスずつにアンケートを実施した結果

一方で、グラフIは「部活動停止を受けて勉強以外にする時間が増えたものはありませんか」という質問に「ある」と答えた生徒の割合とその項目である。学年別に比較すると「増えた」と回答した生徒は、1年生は58.6%、2年生は71.8%という結果になった。

また「この部活動停止期間に何か新しいことを始めましたか」という質問には、全体の約30%の生徒が「始めた」と回答。具体的にはオンライン英会話や筋トレ、読書、ピアノの練習などが挙げられた。

今回のアンケートを通して、錦城生はこの部活動停止期間を多種多様に過ごしていることが分かった。中でも、勉強時間をさらに増やしたり、疲れた心身を休めたり癒したりする息抜きの時間に使っている錦城生が多いようだ。

空いた時間を活用して

サッカー部に所属するAさん(1年)は、部活動停止を受け、勉強時間が増えたそう。

Aさんはこの機会に新たに2日に1回の筋トレを始めたという。Aさんは「この際に体力アップを目指そう」ということで、毎日2キロのランニングをしていきます」と話した。自主練習も行い、部活動再開に向けて万全の状態だ。また、普段は7時間前後だという睡眠時間は15分ほど増えたそう。

Aさんは「部活動が再開したときに今まで以上の活躍ができるように準備をしていきたい」と話した。

部活動、委員会が停止されるまでは委員会活動に動んでいたというBさん(2年)に話を聞いた。委員会が停止される前より単語帳や暗記プリントを見る時間が1時間ほど増えたというBさん「この期間中にお菓子作りをするようになりまして」と話す。チョコレートプリンや、カスタードクリームを使ったお菓子を作

コロナの影響は食堂にも

新型コロナウイルスの感染拡大、そして1月7日(木)に緊急事態宣言が再発令されたことにより、業務が縮小した

購買の品揃えはほとんど変わっていないが、食堂はメニューを絞り、売れ残った時に廃棄量の少ないものをメインに提供していると話す。現在メニューから外している日替わりなどのランチメニューも、座席数が元に戻れば再開する見込みが立つそう。藤田さんは「いつも生徒で賑わっていた食堂が利用しにくくなってしまい申し訳ないです」



売れ残っている購買の食品

藤田さんによると食堂・購買の売上は昨年度に比べて5割ほど減少しているという。また、感染症予防のため、食堂では座席数を半分に減らし、料理を頼む人以外の利用を制限している。そのため、食堂の利用者は激減しているそう。実際に取材をしたとき、昼休みの早い時間にも関わらず、きるように準備をしていきたくると思います」と意気込みを語った。

今年度の締めとなる学年末テストまであと1週間。悔いが残らないように、適度な息抜きも交えながら勉強し、全力を尽くせるようにしましょう。
